

全国高等学校長協会生徒指導研究委員会 令和7年度研究テーマ「生徒指導提要と学校経営～ 発達支持的生徒指導の充実を目指して～」に関するアンケート調査（生徒指導主事用）

※ 貴職が勤務する学校についてお答えください。

※ 選択に迷われた場合は、最もあてはまる選択肢を選んでください。

※ 選択肢「〇〇%以上〇〇%未満」等は、あくまで目安を示すものです。生徒指導主事の先生の主観でお答えください。

* 必須

□学校概要について

① 学校所在地の自治体名（都道府県名等）をお答えください。*

答えの選択



② 学校名をお答えください。（処理上お伺いするもので、決して公表はしません）*

回答を入力してください

③ 学校の主な学科名を1つお答えください。なお、複数学科設置の場合は、クラス数が一番多い学科を選択してください。*

普通科

専門学科・総合学科

- 以下の各質問について、貴校の状況に一番近い選択肢をお答えください。

1 あなたの学校では、生徒指導の目的やその趣旨を理解し、生徒指導に取り組んでいますか。*

【生徒指導の目的】（生徒指導提要1.1.1）

生徒指導は、児童生徒一人一人の個性の発見とよさや可能性の伸長と社会的資質・能力の発達を支えると同時に、自己の幸福追求と社会に受け入れられる自己実現を支えることを目的とする。

- 80%以上が理解し、取り組んでいる
- 60%以上80%未満が理解し、取り組んでいる
- 40%以上60%未満が理解し、取り組んでいる
- 20%以上40%未満が理解し、取り組んでいる
- 理解し、取り組んでいる割合は20%未満である

2 あなたの学校では、生徒の自己指導能力の獲得を支えることの大切さを理解し、生徒指導に取り組んでいますか。*

【自己指導能力】（生徒指導提要1.1.1）

児童生徒が、深い自己理解に基づき、「何をしたいのか」、「何をすべきか」、主体的に問題や課題を発見し、自己の目標を選択、設定して、この目標の達成のため、自発的、自律的、かつ、他者の主体性を尊重しながら、自らの行動を決断し、実行する力

- 80%以上が理解し、取り組んでいる
- 60%以上80%未満が理解し、取り組んでいる
- 40%以上60%未満が理解し、取り組んでいる
- 20%以上40%未満が理解し、取り組んでいる
- 理解し、取り組んでいる割合は20%未満である

3 あなたの学校では、「授業は全ての児童生徒を対象とした発達支持的生徒指導の場」であることの趣旨を理解し、授業を実施していますか。*

【教科の指導と生徒指導の一体化】（生徒指導提要2.2.3）

- 「授業は全ての児童生徒を対象とした発達支持的生徒指導の場となります。」
- 「教科の指導と生徒指導を一体化させた授業づくりは、生徒指導の実践上の視点である、自己存在感の感受、共感的な人間関係の育成、自己決定の場の提供、安全・安心な風土の醸成を意識した実践に他なりません。」

- 80%以上が理解し、取り組んでいる
- 60%以上80%未満が理解し、取り組んでいる
- 40%以上60%未満が理解し、取り組んでいる
- 20%以上40%未満が理解し、取り組んでいる
- 理解し、取り組んでいる割合は20%未満である

4 あなたの学校では、生徒の「自己存在感の感受を促進する授業づくり」に取り組んでいますか。*

- 80%以上が取り組んでいる
- 60%以上80%未満が取り組んでいる
- 40%以上60%未満が取り組んでいる
- 20%以上40%未満が取り組んでいる
- 取り組んでいる割合は20%未満である

5 あなたの学校では、生徒の「共感的な人間関係を育成する授業づくり」に取り組んでいますか。*

【共感的な人間関係を育成する授業づくり】（生徒指導提要2.2.3）

共感的な人間関係を育成する観点からは、授業において、互いに認め合い・励まし合い・支え合える学習集団づくりを促進していくことが大切です。

（例）体験的・問題解決的な学習活動を設定している

（例）目的に応じたペア学習、グループ学習、協調学習等を設定している

- 80%以上が取り組んでいる
- 60%以上80%未満が取り組んでいる
- 40%以上60%未満が取り組んでいる
- 20%以上40%未満が取り組んでいる
- 取り組んでいる割合は20%未満である

6 あなたの学校では、生徒の「自己決定の場を提供する授業づくり」に取り組んでいますか。*

【自己決定の場を提供する授業】(生徒指導提要2.2.3)

児童生徒が、授業場面で自らの意見を述べたり、観察・実験・調べ学習等において自己の仮説を検証しレポートにまとめたりすることを通して、自ら考え、選択し、決定する力が育ちます。

(例) 生徒が自ら選択・決定し、実行できる活動等を取り入れている

(例) 生徒が自ら解決するための時間を確保したり、自分の考えを述べることができるよう支援したりしている

- 80%以上が取り組んでいる
- 60%以上80%未満が取り組んでいる
- 40%以上60%未満が取り組んでいる
- 20%以上40%未満が取り組んでいる
- 取り組んでいる割合は20%未満である

7 あなたの学校では、生徒の「安全・安心な『居場所づくり』に配慮した授業づくり」に取り組んでいますか。*

【安全・安心な「居場所づくり」に配慮した授業】(生徒指導提要2.2.3)

授業において、児童生徒の個性が尊重され、安全かつ安心して学習できるように配慮することも不可欠です。

(例) 授業におけるルールやきまりの意義等を説明し、定着に向け指導している

(例) 他者の人格や人権をおとしめる言動等に対して、毅然とした態度で指導している

- 80%以上が取り組んでいる
- 60%以上80%未満が取り組んでいる

- 40%以上60%未満が取り組んでいる
- 20%以上40%未満が取り組んでいる
- 取り組んでいる割合は20%未満である

8 あなたの学校では、ホームルーム活動の3つの内容について、発達支持的な視点を持ってホームルーム活動を指導していますか。

特別活動の内容（高等学校学習指導要領第5章第2）

（1）ホームルームや学校における生活づくりへの参画

ア ホームルームや学校における生活上の諸問題の解決

ホームルームや学校における生活を向上・充実させるための課題を見だし、解決するために話し合い、合意形成を図り、実践すること。

イ ホームルーム内の組織づくりや役割の自覚

ホームルーム生活の充実や向上のため、生徒が主体的に組織をつくり、役割を自覚しながら仕事を分担して、協力し合い実践すること。

ウ 学校における多様な集団の生活の向上

生徒会などホームルームの枠を超えた多様な集団における活動や学校行事を通して学校生活の向上を図るため、ホームルームとしての提案や取組を話し合って決めること。

（2）日常生活や学習への適応と自己の成長及び健康安全

ア 自他の個性の理解と尊重、よりよい人間関係の形成

自他の個性を理解して尊重し、互いのよさや可能性を発揮し、コミュニケーションを図りながらよりよい集団生活をつくること。

イ 男女相互の理解と協力

男女相互について理解するとともに、共に協力し尊重し合い、充実した生活づくりに参画すること。

ウ 国際理解と国際交流の推進

我が国と他国の文化や生活習慣などについて理解し、よりよい交流の在り方を考えるなど、共に尊重し合い、主体的に国際社会に生きる日本人としての在り方生き方を探求しようとする。

エ 青年期の悩みや課題とその解決

心や体に関する正しい理解を基に、適切な行動をとり、悩みや不安に向き合い乗り越えようとする。

オ 生命の尊重と心身ともに健康で安全な生活態度や規律ある習慣の確立

節度ある健全な生活を送るなど現在及び生涯にわたって心身の健康を保持増進することや、事件や事故、災害等から身を守り安全に行動すること。

*

（3）一人一人のキャリア形成と自己実現

ア 学校生活と社会的・職業的自立の意義の理解 現在及び将来の生活や学習と自己実現とのつながりを考えたり、社会的・職業的自立の意義を意識したりしながら、学習の見通しを立て、振り返ること。

イ 主体的な学習態度の確立と学校図書館等の活用 自主的に学習する場としての学校図書館

等を活用し、自分にふさわしい学習方法や学習習慣を身に付けること。

ウ 社会参画意識の醸成や勤労観・職業観の形成 社会の一員としての自覚や責任をもち、社会生活を営む上で必要なマナーやルール、働くことや社会に貢献することについて考えて行動すること。

エ 主体的な進路の選択決定と将来設計 適性やキャリア形成などを踏まえた教科・科目を選択することなどについて、目標をもって、在り方生き方や進路に関する適切な情報を収集・整理し、自己の個性や興味・関心と照らして考えること。

- 80%以上が発達支持的な視点を持って指導している
- 60%以上80%未満が発達支持的な視点を持って指導している
- 40%以上60%未満が発達支持的な視点を持って指導している
- 20%以上40%未満が発達支持的な視点を持って指導している
- 発達支持的な視点を持って指導している割合は20%未満である

9 あなたの学校では、生徒会活動の3つの内容について、発達支持的な視点を持って生徒会活動を指導していますか。*

特別活動の内容（高等学校学習指導要領第5章第2）

（1）生徒会の組織づくりと生徒会活動の計画や運営 生徒が主体的に組織をつくり、役割を分担し、計画を立て、学校生活の課題を見だし解決するために話し合い、合意形成を図り実践すること。

（2）学校行事への協力 学校行事の特質に応じて、生徒会の組織を活用して、計画の一部を担当したり、運営に主体的に協力したりすること。

（3）ボランティア活動などの社会参画 地域や社会の課題を見だし、具体的な対策を考え、実践し、地域や社会に参画できるようにすること。

- 80%以上が発達支持的な視点を持って指導している
- 60%以上80%未満が発達支持的な視点を持って指導している
- 40%以上60%未満が発達支持的な視点を持って指導している
- 20%以上40%未満が発達支持的な視点を持って指導している
- 発達支持的な視点を持って指導している割合は20%未満である

10 あなたの学校では、学校行事の5つの内容について、発達支持的な視点を持って学校行事を指導していますか。*

特別活動の内容（高等学校学習指導要領第5章第2）

（1） 儀式的行事 学校生活に有意義な変化や折り目を付け、厳粛で清新な気分を味わい、新しい生活の展開への動機付けとなるようにすること。

（2） 文化的行事 平素の学習活動の成果を発表し、自己の向上の意欲を一層高めたり、文化や芸術に親しんだりするようにすること。

（3） 健康安全・体育的行事 心身の健全な発達や健康の保持増進、事件や事故、災害等から身を守る安全な行動や規律ある集団行動の体得、運動に親しむ態度の育成、責任感や連帯感の涵養、体力の向上などに資するようにすること。

（4） 旅行・集団宿泊的行事 平素と異なる生活環境にあつて、見聞を広め、自然や文化などに親しむとともに、よりよい人間関係を築くなどの集団生活の在り方や公衆道徳などについての体験を積むことができるようにすること。

（5） 勤労生産・奉仕的行事 勤労の尊さや創造することの喜びを体得し、就業体験活動などの勤労観・職業観の形成や進路の選択決定などに資する体験が得られるようにするとともに、共に助け合って生きることの喜びを体得し、ボランティア活動などの社会奉仕の精神を養う体験が得られるようにすること。

- 80%以上が発達支持的な視点を持って指導している
- 60%以上80%未満が発達支持的な視点を持って指導している
- 40%以上60%未満が発達支持的な視点を持って指導している
- 20%以上40%未満が発達支持的な視点を持って指導している
- 発達支持的な視点を持って指導している割合は20%未満である

パスワードを記載しないでください。 [不正使用を報告する](#)

Microsoft 365

このコンテンツはフォームの所有者が作成したものです。送信したデータはフォームの所有者に送信されます。Microsoft は、このフォームの所有者を含むお客様のプライバシーやセキュリティの取り扱いに関して一切の責任を負いません。パスワードを記載しないでください。

Microsoft Forms | AI を活用したアンケート、クイズ、投票 [独自のフォームの作成](#)

このフォームの所有者は、応答データの使用方法についてのプライバシーに関する声明を提供していません。個人情報や機密情報を記載しないでください。 | [利用規約](#)